

まちのわだい

温かみある作品がいっぱい!!

町老人クラブ連合会「趣味の作品展」

3月5日、大河原町老人クラブ連合会による「趣味の作品展」が中央公民館で開催されました。

会場には、各老人クラブの会員の皆さんが心を込めて作り上げた野菜や陶器、手芸などの作品がところ狭しと並べられ、作品の即売も行われました。開始時間前から、お気に入りの作品をいち早く買い求めようと、大勢の来場者で賑わいました。

また、購入額に応じて抽選できる空くじなしの抽選会や、午後のレクリエーション大会では、会員による歌や踊りなどが披露され、会場全体が活気に満ちあふれた一日となりました。



▲数ある作品の中から、目に留まった作品を手に取り確かめる来場者。
▲何が当たるかな? ドキドキ抽選会。

EVをもっと身近に!

「電気自動車活用事例創発事業」車両貸与式



▲貸与式にて、(株)日産サティオ宮城の守常務取締役より、伊勢町長へ目録が手渡されました。

日産自動車(株)が実施する「EVをもっと身近に! プロジェクト・電気自動車活用事例創発事業」に基づき、町に電気自動車(e-NV200)が3年間無償貸与されることになり、3月3日に役場正面玄関前で車両貸与式が開催されました。

町では、これまでも公用車とデマンドタクシーに、それぞれ各1台電気自動車を導入しています。

今回貸与された電気自動車は公用車として用いられ、給電機能があるため、災害時などには、ガソリンに頼らない走る蓄電池として大いに活躍が期待されます。

交通事故ゼロのまちをめざして

交通死亡事故ゼロ2年間達成 讃辞伝達式

2月25日、大河原町内で交通死亡事故が2年間発生しなかったことを祝い、宮城県警察本部中尾本部長から町へ讃辞が贈られました。

宮城県内の市町村では、交通死亡事故ゼロ1000日達成の七ヶ浜に続き、松島町、川崎町、次に大河原町と4番目に長い記録となっています。今回の記録は町交通安全指導隊や交通安全母の会など、普段から事故を減らすために活動されてきた皆さんの協力により達成されました。

記録を更新できるよう、みんなで交通マナーを守りましょう。



▲伝達式にて、紀野國大河原警察署長(中央)より讃辞を受け取る伊勢町長。



データヘルス計画 を策定しました



生活水準の向上や保健・医療の進歩などにより、平均寿命が伸びてきています。一方、高齢化の進行により、生活習慣病が増加しており、医療費や介護給付費などの社会保障費の増大が懸念されています。生活習慣病などの疾病予防や健康寿命の延伸を進め、医療費の増加を緩やかにしていく取り組みが強く求められています。

大河原町国民健康保険では、国民健康保険健診データやレセプト(診療報酬明細書)データの情報を分析し、潜在する健康課題や地域特性、予防効果が大きく期待できるものを把握したうえで、今後取り組むべき対策や保健事業を示したデータヘルス計画(平成27年度~29年度)を策定しました。

◆データヘルス計画がめざすもの

効果的な保健事業を可能に

国民健康保険健診データやレセプト(診療報酬明細書)データの情報を分析。活用することで、加入者皆さんの疾病予防や健康づくりを効率的・効果的に行えるようになります。

治療から予防へ

病気にならないように、また病気になっても重症化しないように生活習慣の改善を心がけることで、健康寿命を延ばすことができます。
さらに、増加し続ける医療費の伸びを緩やかにしていくことができます。

健康寿命を延ばす

健康寿命とは健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間のことです。誰もが最後まで健康でいきいきとした生活を送りたいと思っています。
超高齢社会を迎えた今、元気でいきいきと暮らせるまちにすることを目指しています。

◆データヘルス計画の目的・目標の設定

目的

- ・健康寿命の延伸。
- ・生活習慣病の発症予防と重症化予防。

課題

- ・医療費の総額において、特に「高血圧症」、「糖尿病」、「慢性腎不全」(人工透析)などの生活習慣病が高い割合を占めます。
- ・健診の結果「中性脂肪」、「HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)(赤血球中のヘモグロビンとブドウ糖が結合したもので、この検査は過去1~2か月の血糖の状態を知ることができます。))」、「非肥満高血糖」の有所見者割合が高く、受診勧奨判定値以上の未治療者も多い。
- ・特定健康診査及び特定保健指導の受診(利用)率が低くなっています。
- ・生活習慣改善の意識が低い。

目標

- ・「高血圧症」、「糖尿病」、「慢性腎不全」(人工透析)を発症する前段階のかたに受診勧奨を実施し、生活習慣病の発症及び重症化を防ぎます。
- ・受診勧奨判定値以上であるにも関わらず医療機関を未受診のかたを減少させます。
- ・特定健康診査及び特定保健指導の受診(利用)率を向上させ、被保険者の健康状態を把握します。
- ・自主的な健康増進や疾病予防の取り組みを促すことにより生活習慣の改善を図ります。